

各 位

会 社 名 不二精機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊井 剛
 (JASDAQ コード番号 6400)
 問合せ先 常務取締役 山本幸司
 (TEL. 06 - 4306 - 6822)

連結通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 26 年 12 月期連結通期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）について、平成 26 年 11 月 14 日付「子会社の異動（持分譲渡）とこれに伴う特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」での通期業績予想と実績の差異を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 12 月期連結通期業績予想と実績との差異

（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株あたり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前 回 予 想 (A)	5,248	10	△101	△325	△38.30
通 期 実 績 (B)	5,234	54	26	△257	△30.27
増 減 額 (B-A)	△14	44	127	68	—
増 減 率 (%)	△0.3	440	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 25 年 12 月期)	4,718	11	31	41	5.67

<差異理由>

売上高については、精密金型事業において日本市場で一部の受注の検収遅れにより予想を下回りましたが、中国市場で精密成形品事業が予想を上回ったことにより、前回予想並みとなりました。

営業利益については、中国市場で蘇州不二精機を法人譲渡することに伴い、上海不二精機へ精密成形品事業を集約したことによる原価低減の効果等により、前回予想を上回りました。

経常利益については、営業利益の増加及び円安の進行により、グループ内での借入金等の外貨建債務の期末評価替えによる為替差益 90 百万円を営業外収益に計上したこと等により、前回予想を上回りました。

当期純利益については、平成 26 年 11 月 14 日公表した「子会社の異動（持分譲渡）とこれに伴う特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」において特別利益として想定していた持分譲渡に伴う収益 49 百万円は 99 百万円と増加したものの、譲渡に伴う損失が 2 億 70 百万円となったことから、関係会社整理損として 1 億 71 百万円を特別損失に計上いたしました。経常利益の増加により、前回予想を上回りました。

以 上